

2026 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

1/2

(科目名：英語)

(文学研究科 全専攻共通)

2026 年 2 月 21 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

* 答えはすべて解答用紙に記入すること。I. と II. は日本語で、III. は英語で解答すること。

I. 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。(*の付いている語には注があります。)

【引用部分は削除しています】

(Based on Brad Glosserman's "Use It or Lose It" — a Grim Mantra for the AI Age," *The Japan Times*, 25 March, 2025.
一部改変)

【注】 concern: 懸念 cognitive psychologist: 認知心理学者 subsequently: その結果 empathy: 共感 range: 及ぶ

- 問 1. 下線部①について、“ban”の内容に留意しながら、理由を説明しなさい。
- 問 2. 下線部②について、例の内容と何を主張するための例なのかを説明しなさい。
- 問 3. 下線部③を和訳しなさい。
- 問 4. 下線部④について、設問の文章全体を踏まえて、筆者の主張を説明しなさい。

2026 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

2/2

(科目名：英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2026 年 2 月 21 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

II. 次の英文を読んで、150 字以内の日本語で要約しなさい。(句読点も一文字とします。)

【引用部分は削除しています】

(Based on "Social Connection linked to Improved Health and Reduced Risk of Early Death" in *World Health Organization*.
一部改変)

【注】 stroke：脳卒中 cohesion：結束 resilient：回復力がある

III. In what way does modern technology make life better? Explain your answer in English, using around 120 words.

2026 年度 大学院 (修士課程) 入学試験解答用紙

(科目名 : 英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2026 年 2 月 21 日 (土)

1/2

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I.

問 1

問 2

問 3

問 4

得点

2026 年度 大学院（修士課程）入学試験解答用紙

2/2

(科目名:英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2026 年 2 月 21 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

II

									100					
													150	

III

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

得点